

主な意見、要望等	市長、担当部署の回答、対応状況等	最新の進捗状況等
お城やだんじり祭りを、うまくふるさと寄附返礼品の何かに使えないか？	ふるさと寄附はさらに力を入れていきたい。返礼品の拡充やウェブサイトの見せ方を工夫することは大変重要である。	返礼品協力事業者は108社、返礼品数は約1,545品目に増加した。今後も引き続き、新規開拓を推進します。
だんじり祭りのスペシャルシート、カンカン場では相当高額らしい。そのようなものを返戻品にするとか、本市はお城があるので、祭りをうまく利用して、だんじりめぐりという商品とか、だんじりをうまくお金に変えられることをするとか。水ナスは泉州の岸和田以南では、全部返礼品に入ってる。玉ねぎは岸和田が発祥の地と言われており、神須屋町に石碑がある。海だったら大阪湾は昔からチヌが湧く。漁協・漁連と協力して、このあたりも返礼品になるような、漁協・漁連の方にもお金が落ちるような仕組みを考えたらいいと思う。	本市は黒鯛（チヌ）、シラスなど、漁獲高が府内ナンバーワン。このことをもっとPRし、そこで得られた収益を市民の皆様へ還元できるような施策を実施したい。来年11月15日には南海浪切ホールで第45回豊かな海づくり大会が実施予定であり、天皇皇后両陛下がご臨席される。この大会は、マスコミ等で大きく報道されると思うので、本市としても、全国から多くの来訪者を呼び込めるよう積極的にPRしていきたい。	返礼品協力事業者は108社、返礼品数は約1,545品目に増加した。今後も引き続き、新規開拓を推進します。
他市のように、パス100円、無料券、割引券、免許返納特典など。税収増の工夫を。	財政が硬直しており、新たな施策に着手できていない。ふるさと寄附や企業誘致などに取り組みたい。	地域ポイントについては事業開始に向けて準備を進めている。また、企業版ふるさと寄附についても積極的な取り組みにより寄附額は増加傾向にあり、今後もさらなる誘致を推進します。
ふるさと寄附、特産品のPR。	受託事業者とともに取り組んでいる。	返礼品協力事業者は108社、返礼品数は約1,545品目に増加した。今後も引き続き、新規開拓を推進します。
ふるさと寄附増やす。	受託事業者とともに取り組んでいる。	返礼品協力事業者は108社、返礼品数は約1,545品目に増加した。今後も引き続き、新規開拓を推進します。
ふるさと寄附で税収アップ。	ご意見として承る。また、企業誘致も考えていきたい。	ふるさと寄附の返礼品協力事業者は現在108社、返礼品数は約1,545品目へと増加しています。今後も引き続き、事業者の新規開拓を推進してまいります。